

◎令和3年度白石市水道事業
会計予算

〔質疑〕仙南仙塩広域水道の給水計画による受水と自己水源の割合を伺う。

〔答弁〕年間の総給水量386万5千立方メートルのうち、仙南仙塩広域水道からの受水量として168万5千立方メートルを見込んでいるため、割合にすると受水が約4割、自己水源が6割となっている。

◎令和3年度白石市下水道事業会計予算

〔質疑〕(仮称)白石中央スマートインターチェンジ周辺の下水道整備に係る基本計画変更業務委託料について、詳細を伺う。

〔答弁〕公共下水道南側は、現在の給食センターまでが処理区域となっている。

今後、スマートインターチェンジの整備に伴うエリア拡張には変更手続きを踏む必要がある。

このことから、県とも調整しながら計画変更を進めていくため、業務委託を行うものである。



予算審査特別委員会の現地視察 (左:スマートインターチェンジ予定地 右:ホワイトキューブ)

第447回 市議会定例会予算審査特別委員会 (3月2日) 意見が分かれた議案の賛否一覧

件名	委員氏名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
			高子秀明	佐藤龍彦	伊藤勝美	澁谷政義	欠番	沼倉啓介	高橋鈍斎	小川正人	平間知一	保科善一郎	佐久間儀郎	四竈英夫	大森貴之	森建人	角張一郎	菊地忠久	佐藤秀行	松野久郎
第25号議案 令和3年度白石市一般会計予算		原案可決	×	×	×	○	△	×	×	△	委	×	○	○	○	○	○	欠	○	○

※「○」⇒賛成した委員、「×」⇒反対した委員、「欠」⇒欠席した委員、「委」⇒委員長のため表決に加わらない
※予算審査特別委員会は議長を除く全議員で構成される

常任委員会

第4号議案から第17号議案までの計14議案について、定例会初日終了後、各常任委員会(付託協議)を開催し、第14号議案・白石市景観条例を総務産業建設常任委員会に付託することに決定しました。

定例会2日目(2月24日)の本会議において質疑が行われた後、総務産業建設常任委員会に審査が付託され、3月3日に議案の審査が行われました。

質疑応答を経て、採決の結果、第14号議案は、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論された主な内容は次のとおりです。

総務産業建設常任委員会

制定するものである。

委員長 菊地 忠久

副委員長 森 建人

委員 澁谷政義・高橋鈍斎

小川正人・保科善一郎

大森貴之・角張一郎

市として、市民や事業者に対して、どのように景観を保全していくべきかを誘導していくことを趣旨としている。

◎白石市景観条例について

〔質疑〕この条例制定の趣旨は、どのようなところか。

〔答弁〕この条例は、宮城県が仙南広域景観計画を策定したことに伴い、仙南2市7町が景観行政団体に移行したことから

〔質疑〕景観計画区域として白石市中心部、小原(小原温泉、材木岩周辺)、鎌先温泉、七ヶ宿湖・七ヶ宿街道の4つの区域が指定されているが、これらの区域が指定された経緯や理由を伺う。